

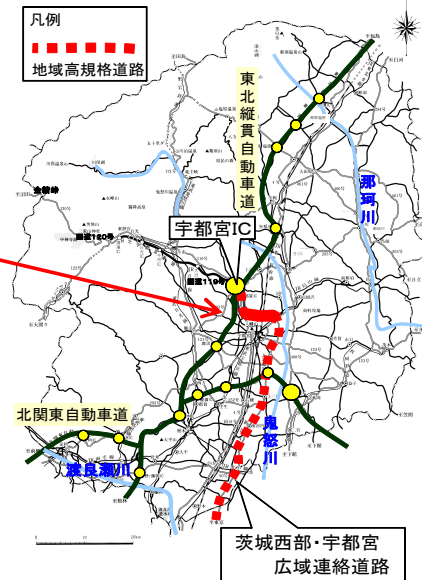
令和2年度 第2回 栃木県公共事業評価委員会 一括審議案件一覧

事業区分	事業名	事業延長・計画諸元	全体事業費(億円)	事業期間	事業進捗(事業費ベース) [用地補償]	B/C	事業の主な変更点及び理由	再評価の視点	対応方針(原案)
道路	1 快適で安全な道づくり事業 一般国道119号 宇都宮環状北道路	L=6.4km W=12.5m (車道6.5m)	(102.2) 107.2	H17 (R2) ~R4	91% [100%]	1.5	用地取得が遅延したことから、事業期間を2年間延伸する。また、事業費については、消費税及び労務資材単価の上昇など事業費精査により5億円増額する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域高規格道路「茨城西部・宇都宮広域連絡道路」の一部として、県内外へのアクセス強化、市街地の渋滞緩和を図るため整備を進めている。 ・B/Cは1.0を超え、十分な投資効果が見込まれる。 ・事業進捗についても、既に用地取得が完了し、2年後の完了見込みがたっている。 ・以上から、引き続き本計画で事業を継続することが妥当と考える。 	継続

事業箇所(位置図、概要図)

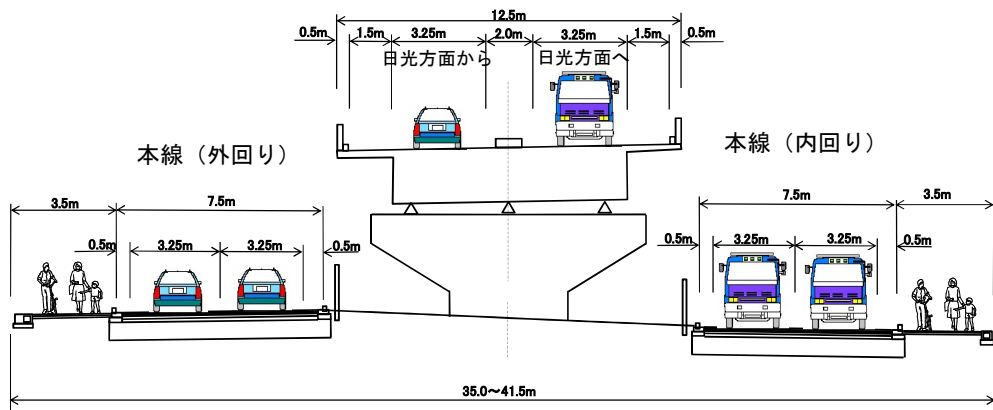
位置図

一般国道119号
宇都宮環状北道路



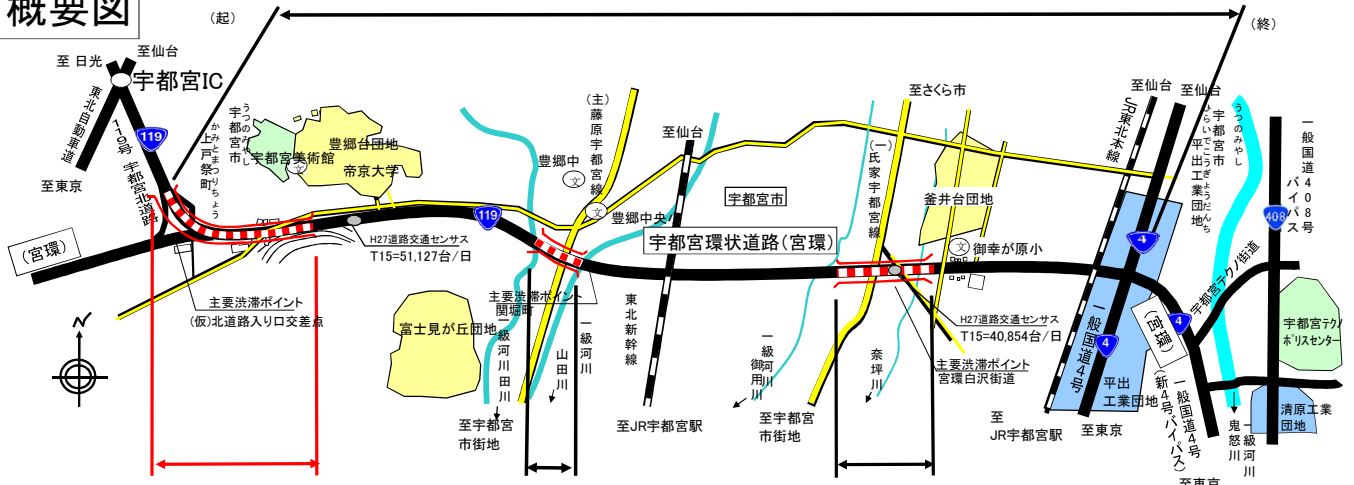
標準横断図

【(仮)北道路入り口交差点(東側)】



概要図

一般国道119号 宇都宮環状北道路 L=6.4 km



【(仮)北道路入り口交差点】

L=1.2 km
R4年度立体化供用予定

【関堀交差点】

L=0.3 km
H20年3月立体化供用

【下川俣交差点】

L=1.0 km
H26年12月立体化供用